

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年10月17日

事業者名: 協業組合 H・C建設

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー（小水力発電）に積極的に取り組んでいる。 事務所内のLED化に取り組んでいる。 飛騨市脱炭素協議会に参加し積極的に取り組んでいる。 	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー（小水力発電所） R6現在 3施設 発電量 650kw/H 事務所内のLED化に取り組んでいる。 R6 100% 飛騨市脱炭素協議会に参加し積極的に取り組んでいる。 R6 5回 	指標	発電量
				目標	R9年度までに小水力発電所を1施設建設 発電量 850kw/H を達成する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 地元中学生の職場体験を受け入れる。 地元小学生の現場見学を受け入れる。 地元高校生の現場見学を受け入れる。 各種団体・地域住民等の小水力発電所施設見学を受け入れる。 	⑪住み続けられるまちづくりを、④質の高い教育をみんなに、⑥安全な水とトイレを世界中に	<ul style="list-style-type: none"> 地元中学生の職場体験 R6 2名受入 地元小学生の現場見学 R6 1カ所見学 各種団体・地域住民等の小水力発電所施設見学 R6 2団体受入 高校生・大学生のインターシップ受入 R6 0名 	指標	・高校生、大学生のインターシップ受入
				目標	R9年度までに各1名受入
経済	デジタル技術（i-construction）を活用した業務の効率化を推進する。	⑪住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> ①3次元設計データ要素解析を実施し、3Dデータをもとに、3D対応測量機器「杭ナビくん」を3台導入（DX化）し作業の効率化を図っている。 R6 使用率 50% ②電子黒板を利用し写真整理の自動化を実施している。 R6 使用率 90% ③遠隔臨場のシステム構築（現場→本社、現場→発注者） R6 使用率 80% ④ドローンの導入 R6 使用率 60% 	指標	DX機器等の使用率
				目標	R9年度までに①～④の使用率 100%を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 <具体的な内容を記載>			
	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 経営計画発表会を年1回開催し重点目標等社内共有を実施。 毎週1回工程会議を実施し工事等の進捗状況を確認し、事業の改善策等を検討している。 毎月1回全現場の朝礼に理事が参加し社員教育を実施している。 			
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事務所1階の受付窓口に「SDGsの取組」を掲示している。			